

週休2日制確保モデル工事実施マニュアル
(土木工事)

令和6年4月

湯河原町総務課

■週休2日制確保モデル工事の公告

発注者作業

週休2日制確保モデル工事（発注者指定型）の実施対象は工事説明書及び設計書（総括表：設計説明欄）に明記することで公告する。

■必要事項の入力（Excel タブ「入力シート」）

受注者作業

週休2日の履行確認に必要な書類は、「提出様式.xls」により作成する。受発注者双方の作成手順及び対応方法を以下に示す。

※ 提出様式については、湯河原町のホームページよりダウンロードする。

入力シートにおいて、黄色着色されているセルに必要な事項を記入する。各記入項目に関する注意事項を以下に示す。

①受注者情報入力

「連絡先」は主任（監理）技術者に連絡がつく電話番号を入力する。

現場代理人	湯河原 花子
主任（監理）技術者	湯河原 太郎
連絡先	090-0000-0000

②工事情報入力

「工事名」は、変更となった段階で再度入力する。

「対象工期」は、現場着手日（現場事務所の設置、起工測量、資機材の搬入または仮設工事等を開始した日）から、現場完成日（現場事務所の撤去、後片付け、現場の清掃等が完了した日）までの日付を入力する。

契約当初、現場完成日が確定しない場合は、**暫定として工期末日の20日前の日付を入力**し、現場完成日が確定次第その日付を入力する。

工期が変更となった場合は、再度入力する。

工事名	令和○年度 ○○○○○○工事
工事場所	湯河原町○○○番地内
契約工期	西暦 2024年5月1日～2024年9月30日
対象工期	西暦 2024年7月4日～2024年8月31日

工事名を変更した場合は再入力

工期変更した場合は再入力

※工事名変更前、または工期変更前に提出した後述する別1を再提出する必要はない。

③夏季休暇の入力

夏季休暇を取得する場合は、年間3日まで、夏季休暇取得日を入力し、**4日目以降は現場閉所として取り扱い、別紙1に入力する。**2年以上実施する工事において、2年目以降夏季休暇を取得する場合は、2年目、3年目の夏休み欄に取得日を入力する。

1年目	夏季休暇1日目	西暦	2024	年	8	月	12	日
	夏季休暇2日目	西暦	2024	年	8	月	13	日
	夏季休暇3日目	西暦	2024	年	8	月	14	日
2年目	夏季休暇1日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇2日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇3日目	西暦		年		月		日
3年目	夏季休暇1日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇2日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇3日目	西暦		年		月		日

■別紙1の提出 (Excel タブ【別紙1】)

受注者作業

別紙1により週休2日実施状況を報告する。報告手順は以下のとおり。

①現場閉所日入力

受注者は、現場閉所日に合わせて、「現場閉所」欄に「○」を入力する。

雨天により、終日現場閉所とした際にも、現場閉所として「○」を入力する。

別紙1		現場閉所実績報告書	
工事名 令和〇年度 ○○○○○○工事			
2021年4月1日		～	2021年4月30日
曜日	日付	現場閉所	除外期間
木	4月1日		
金	4月2日		
土	4月3日	○	
日	4月4日	○	
月	4月5日		
火	4月6日		
水	4月7日		
木	4月8日		
金	4月9日		
土	4月10日	○	
日	4月11日	○	
月	4月12日		

印刷時にページを指定してください。

入力時にコ

ここに入力
 ※北- & ペ-ストはしない

をしな

履行確認	
対象日数	30日
現場閉所日数	8日
	26.67%
対象日数	30日

②対象期間から除外する期間の入力

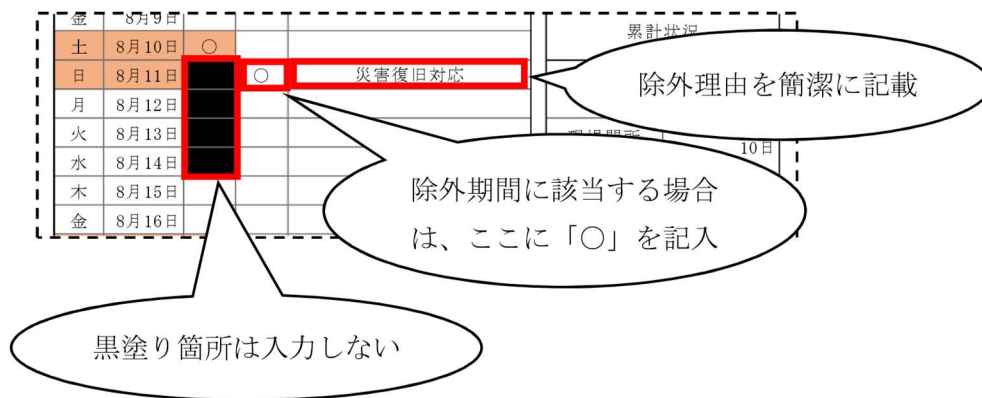
工場製作のみ（現場作業を伴わない）の期間、工事全体の一時中止期間、発注者が特に必要と認めた期間（受注者の責に起因しない現場作業期間）のいずれか

に該当する期間は対象期間から除外されるため、その旨を監督員と協議した上で、除外期間の欄に「○」を記載し、除外した理由を「備考」欄に入力する。

※年末年始休暇 6 日間及び先に入力した夏休み 3 日間は自動的に除外されます。

また、対象期間から除外する期間における「現場閉所」欄には、「○」を入力しない。

※対象期間から除外する期間における「現場閉所」欄は、自動で黒塗りとなります。



③監督員への提出

別紙 1 は、毎月の履行報告書と共に提出し、履行報告書提出段階で現場閉所実績の入力が完了しているページを提出する。

※紙媒体で出力する際には、ページ指定印刷をしてください。

■別紙 1 の内容確認 (紙媒体)

発注者作業

監督員は「現場閉所」欄に記載された現場閉所日が、工事週間工程表と一致しているかを確認する。

別紙 1		工事週間工程表												
日	9月15日	9月16日	9月17日	9月18日	9月19日	9月20日	9月21日	9月22日	9月23日	9月24日	9月25日	9月26日	9月27日	9月28日
月														
火														
水														
木														
金														
土														
日														
月														
火														
水														
木														
金														
土														
日														

現場閉所日数: 9月20日 ○, 9月21日 ○, 9月23日 ○

現場閉所対象日: 9月20日, 9月21日, 9月23日

判定: 現場閉所

現場閉所日が工程表と一致するか確認

■別紙2の提出 (Excel タブ【別紙2】)

受注者作業

週休2日制確保モデル工事の実施結果について別紙2にて報告する。報告方法は以下のとおり。

①別紙2の出力

「入力シート」及び「別紙1」に必要な事項を入力すると、自動で作成される別紙2を、提出日を記入し、紙媒体で出力する。

※別紙2は2ページあります。両面印刷で出力してください。

②社印押印

受注者は、出力した別紙2の受注者欄右側に社印を押印したものを作成し、監督員に提出する。

別紙2

令和6年○月○日

湯河原町長 様

提出日を記入。

現場閉所履行報告書

住所 湯河原町 ○○○番

受注者 ○○建設株式会社

氏名 代表取締役 ○○ ××

現場代理人 湯河原 花子

主任(監理)技術者 湯河原 太郎

電話番号 090-0000-0000

次のとおり、週休2日制確保モデル工事の実施結果を報告します。

工事名	○○○○○○工事	
工事場所	湯河原町○○○番地内	
契約工期	2024年5月1日	～ 2024年9月30日
対象期間	2024年7月4日	～ 2024年8月31日
4週8休以上達成		

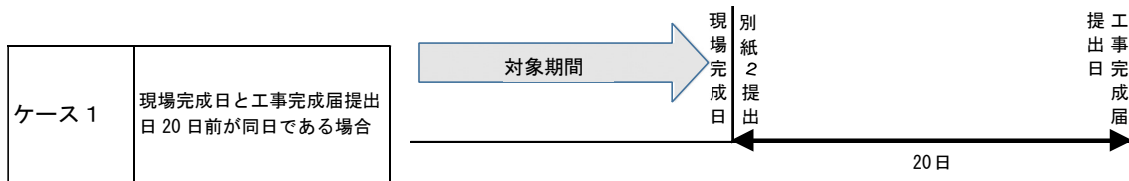
詳細は裏面のとおりで。

■別紙2の提出時期について

受注者作業

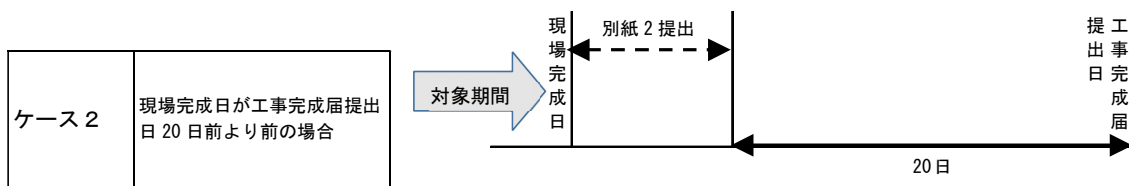
現場閉所履行報告書【別紙2】の提出は、工事の進捗状況に応じて、以下の3ケースのいずれかで実施する。

ケース1：現場完成日と工事完成届提出日の20日前が同日の場合 工事完成届提出日の20日前に別紙2を提出する。



ケース2：現場完成日が工事完成届提出日の20日前より前になった場合

別紙2の提出日は、現場完成日から工事完成届提出日の20日前までの間で、任意に設定できることとする。



ケース3：現場完成日が工事完成届提出日の20日前より後になった場合

別紙2の提出日は、工事完成届提出日の20日前とし、その翌日から現場完成日までの現場閉所の計画を記載した別紙1を提出する。また、完成届提出日の20日前より前の時点で、対象期間全体の現場閉所実績が4週8休以上になることが確定した場合には、確定した時点で別紙2を提出することができるものとする。

※「入力シート」における「対象期間」の末日を、現場完成日としてください。



水	1月8日	完成届提出日20日前 別紙2を提出
木	1月9日	
金	1月10日	現場閉所計画を入力
土	1月11日	
日	1月12日	現場完成予定日
月	1月13日	
火	1月14日	
水	1月15日	
木	1月16日	
金	1月17日	
土	1月18日	
日	1月19日	
月	1月20日	
火	1月21日	

①別紙1と別紙2の整合確認

監督員は、これまで提出された別紙1と別紙2裏面の現場閉所日数及び現場閉所率を突合し、整合していることを確認する。

②4週8休以上が達成できなかった場合

別紙2による報告の結果、4週8休以上が達成できないことを確認した場合、監督員は、週休2日補正を減額する設計変更を行う。

設計変更の際には、変更理由書に、4週8休未達成である旨を明記するとともに、別紙1、2を変更理由書に添付する。